

回覧



絵手紙クラブ

町内会長さん、班長さん、お忙しいところ恐縮ですが、回覧よろしくお願いいたします。次回は、3月24日頃発行予定となります。

はなしの広場

題字：河村明見 氏（書道愛好会 講師）

八戸市立大館公民館
八戸市新井田字常光田17-1
電話 25-3331
FAX 32-0515
8:30~17:00
発行 令和8年2月20日

2/18

えんぶり鑑賞会



【出演】
重地えんぶり組

大館地区社会福祉協議会主催でえんぶり鑑賞会が開催されました。当日を楽しみにしていた皆さんがホールいっぱいになるほど集まりました。暖かい春も間もなくやってくることでしょう。



大館地区社会福祉協議会からのお知らせ

シニア楽楽運動教室

3月4日(水)
10:00~11:30

ひまわりの会

3月10日(火)
10:00~11:30

子育てサロン

なかよしルーム

3月5日(木)
10:00~11:30

3月は
大きくなったね♡手形スタンプ
参加費：100円
(おやつ代)

大館公民館
25-3331
＜受付時間＞
月～金曜日
9:00～17:00

ちよびんぐー一言

館長コラム

12月に終了したドラマ「ひらやすみ」。ご存じでしょうか？NHKでいわゆる夜ドラと言われている時間帯で放送されていたドラマです。夜ドラと言われているように朝ドラと同じく15分の番組になっていて、月曜日から木曜日(週4回)というのも絶妙です。の10時45分から放送されていました。

前置きが長くなってしまいました。これがなんとおもしろかった。フリーターである生田ヒロトが近所のばあちゃん和田はなえから譲り受けた一戸建ての平屋で、山形から上京してきたとこの小林なつみと二人暮らしをするところからドラマが始まるが、彼らの周りには生きづらい悩みを抱えた様々な人が集まってくる。特に大きな事件は何も起きないし、劇的な変化もない。変わらない日常と変わらないそれぞれの関係性が描かれている。ヒロトは、そんな人たちの生き方を絶対に否定しないし、彼自身大きな目標をもって生きていくわけでもない。ばあちゃんの作った「果林酒」を見つけて大泣きしたり、ばあちゃんが入院した時、お見舞いに持っていった庭の白い紫陽花を、ばあちゃんが大事に押し花として遺っていたり、あたたかい人間関係が伝わってきて、毎回ほっこりしていました。最終回の入院先の病室でのシーンのナレーションは泣けました。「ばあちゃんを思いました。ぼろいけれど大好きな花と木に囲まれたあの平屋をこの青年に託したい」

ぜひとも続編をつくってほしい。

峯記

2/4~2/8
in テクナルアイスパーク八戸

青の煌きあおもり国スポ

第80回国民スポーツ大会 冬季大会

奮闘!! 大館おもてなし隊!

青の煌きあおもり国スポ・障スポ八戸市実行委員会から依頼され、アイスホッケー会場のテクナルアイスパーク八戸でせんべい汁とコーヒーのおもてなしをしました。

準備や当日のせんべい汁の調理・配布等、協力してくれた皆様、本当にお疲れ様でした!!



市内の小中学校も各県ののぼりを作成して大会を応援しました!



新田城まつりも会場で紹介しました



公民館の調理室に高く積まれた野菜たち倍以上あった段ボールが瞬く間に無くなっていきました



期間中毎日遅くまで下ごしらえ、調理を担当した大館連合婦人会の皆さん
大量の材料の下ごしらえは本当に大変だったと思います!

一般家庭では見たことのない量のせんべい...



協力してくださった皆様

本当にお疲れさまでした!

ありがとうございました!



具たくさんせんべい汁
4日間で
5,483食!

行列ができるほど大盛況!



たくさんの人に
おいしい!と
言ってもらえました

